



八千代市イメージキャラクター「やっち」

# やちよ市議会だより

第102号

令和4年11月

(2022年)

- 発行 八千代市議会
- 編集 八千代市議会広報委員会
- 所在地 八千代市大和田新田312-5
- 電話 047(483)1151(市役所代表)

## 令和4年 第3回定例会

### 令和3年度決算の認定案など

#### 22議案を可決

令和4年八千代市議会第3回定例会は、8月29日から9月29日までの32日間の日程で開催されました。一般質問は、9月5日からの3日間で開催され、15名の議員が市政について質問しました。各委員会は、9月9日から9月16日に開催され、付託された議案、請願等を審査しました。

市長から令和3年度決算の認定案、条例の一部改正案、補正予算案など議案22件が提出され、審議の結果、全ての議案を可決、認定、同意、諮問4件は適任とし、閉会しました。

(一般質問等は2・3面に、議案等の概要・議決結果は4面に掲載)

## 決算審査特別委員会を設置



※写真撮影時のみマスクを外しています。

## 決算審査特別委員会

第3回定例会において、令和3年度の決算認定案等(議案第7号・第8号・第9号)を審査するため、決算審査特別委員会を設置されました。

9月13日からの4日間にわたる審査の結果、付託された3議案は、原案可決及び認定すべきものと決定し、本会議に報告されました。

委員からの意見等(要約)  
 ▽次年度の予算編成に向けて：多種多様な市民ニーズに対し、必要とされる箇所へ必要な予算が措置されるよう、事業の優先度の基準を共有できるような仕組みづくりを求めらる。

▽公共工事の平準化率について：前年と比較し改善がみられるが、施工時期の平準化は受注事業者の経営安定にもつながることから、引き続き、平準化に関する取組を推進されたい。

▽市の魅力の発信：市外へのアピールのみならず、市民のシビックプライドの醸成にもつながることから、他市の成功事例等を参考に、記者会見や報道発表の方法を工夫されたい。

▽職員の長期の休職者：特定の部署での休職者数が多く、その多くがメンタルヘルスの不調であることから、職員の心身のケア、原因の分析に努められたいとの意見のほか、長時間の時間外勤務が発生していることについて、過労死ラインといわれる危険な水準を超える状況がみられることから、適切な業務管理を求めらる。

▽生活困窮者自立支援事業における子ども学習支援：より多くの大人にボランティアとして関わってもらえるよう、市内の大学生や社会人に参加を呼びかけるとともに、会場が福祉センターに限られていることから、子ども食堂などとも連携を取りながら学習支援を続けられたい。

▽高齢者タクシー利用助成：悪天候や暑さの中では歩いて移動するのが困難な高齢者も多く、新型コロナウイルスの感染が減少すれば、フレイル対策も含め、外出する機会の増加が見込まれることから、助成する対象の拡大を検討されたい。

▽民間保育園運営事業：待機児童が多い状況において、保育士の数が増えれば定員を拡大できるという保育園もあることから、保育士資格を有している、いったん退職された方を探し出すなど、採用が円滑に行われる方策を検討されたい。

▽保育園における発達障害を持つ子どもへの対応：発達障害を持つ子どもの増加や、保育士が、発達障害を持つ子どもへの接し方、保護者へのアドバイスの仕方が分からないことが課題となっていることから、保育園への保育士の加配やことばと発達の相談室の相談体制について検討されたい。

▽八千代市産業連携ビジョンの策定：本市にはまだまだポテンシャルがあり、新たな名

産品等を発掘し、生み出すためにも、農業者・商工業者との連携を深めていってほしい。

▽地下水汚染の対策：自然環境での汚染、工業用水での汚染等、我々では気づけない部分も多いため、引き続き、市による立入検査等の取組を求めらる。

▽いじめの相談：当事者が困ったことがあったときに、小学生でも簡単に相談できるよう、教育委員会のホームページに案内の掲載を求めらる。

▽通学路の安全対策：点検の結果、改善が必要な通学路があるが、関係部局と協議の上、優先順位をつけ、早急に対応されたい。

▽空家バンク制度：空家等対策総合実施計画に基づき、令和4年2月に制度を創設したが、現時点においても登録がない状況であることから、制度の周知及び登録件数の増加に努められたい。

区分	金額	前年度比(%)
①歳入決算額	705億3,017万5千円	△13.0
②歳出決算額	667億9,974万4千円	△14.8
③形式収支額(①-②)	37億3,043万1千円	37.0
④翌年度に繰り越すべき財源	7億2,218万8千円	1.9
⑤実質収支額(③-④)	30億824万3千円	49.3

- 決算審査特別委員会(11名)
- 委員長 林 利彦  
 副委員長 花島 美記  
 委員 伊東 幹雄  
 江野澤隆之 西村 幸吉  
 林 隆文 正田富美恵  
 立川 清英 植田 進  
 堀口 明子 山口 勇

▽公共工事の施工時期の平準化：数値が1に近づくほど平準化されていることを示す平準化率は令和3年度で0.75となっているが、目標値である0.9には届いていないことから、引き続き平準化率の向上に努められたい。

▽管渠の改築工事：八千代市下水道ストックマネジメント計画に基づく改築事業を実施しているが、管渠の排水能力不足により溢水が発生した地域も見受けられることから、改築方法の選定に当たっては、経済性はもとより、管渠の排水能力向上の必要性も併せて検討し、地域の状況に適した改築事業を実施されたい。





自由民主党

代表質問

林 利彦 議員

西八千代地区(みどりが丘) 小中学校等対策について

西八千代地区における小中学校の児童・生徒の状況は、

児童・生徒数のピークは、令和10年度、みどりが丘小学校55学級、新木戸小学校41学級、令和15年度に高津中学校36学級、睦中学校12学級となる見込み。一部の学校については、教室数が不足する状況になることが予想されている。

西八千代地区小中学校等対策に係る検討は進んでいるか。

西八千代地区小中学校等対策検討委員会・検討部会において課題や問題点、地権者の意向などについて確認・整理・検討を行うとともに、それぞれの立場から助言、提案等をいただいている。

検討委員会組織での議論の内容は。

小学校については、学校新設と学区変更、または両方の組み合わせに絞り込み、地権者の意向等考慮し、さらに検討を加える。中学校については、状況の変化を踏まえながら、引き続き調査・検討を

進めていく。

緑が丘地区へ小学校新設を強く要望。

救急車の出動について

新型コロナウイルス感染症による救急出動件数は、

前年同時期との比較では、陽性者97件、確定診断のない疑似症者215件、それぞれ増加している状況。

救急出動が増えたことにより、救急車が不足したことはあるか。

現在6台の救急車を常時運用しているが、救急要請が多発し不足する場合は、救急有資格者が乗務する消防車が先行して救急対応を行っており、本年8月末現在119件発生している。

個別質問

辰己百恵 議員

学校給食について

東・西八千代調理場を合わせて、最大の処理能力は、

一日最大17,000食、食物アレルギー対応食は、320食提供可能。

食物アレルギーを持つ児童生徒への対応は、

両調理場とも、特定原材料7品目を除去した食物アレルギー対応食を提供。基本食の調理スペースと厳密に区分けされた専用の調理室で、アレルギーの混入を防いでいる。保護者と面談等を行い、提供の可否を決定。

災害時における対応は、

プロパンガス対応の移動式かまど釜、IHコンロ等で調理可能。米、水、食器等を備えている。

中学校の部活動について

国県市の動きは、

国は「令和5年度以降、休日の部活動の段階的な地域以降を図るとともに、休日の部活動指導を望まない教師が休日の部活動に従事しないこととする」としている。千葉県は「地域運動部活動推進モデル事業」として、実践研究を行っている。八千代市教育委員会では「八千代市学校部活動あり方検討会」を組織している。

八千代市の今後の取組は、

国で示されている、令和8年度から休日の部活動の地域移行完全実施に向けて、段階的に取り組みたい。「部活動指導員等」の配置を積極的に進め、地域と課題を明確にし、教職員、生徒、保護者等、地域のニーズの把握に努める。

地域移行の為に、地域人材・受入れ先の確保、経費、活動場所、大会への対応等、休日の指導を希望する教師の為に兼職兼業の許可等の考えるべき問題がたくさんある。予算の確保、市民への周知、学校との連携を進めていきたい。

室および特別教室へのエアコン設置状況は、

通級指導教室は、計35教室のうち4教室に。特別教室は、計124教室のうち9教室に設置されています。

エアコン設置は必要と考えるが、具体的な整備計画等はあるか。

具体的な整備計画等は定めておりません。

未来を担う子どもたちのためにも、小・中学校の通級指導教室および特別教室へのエアコン設置の検討を開始し、整備計画等の策定を早期に取り組みむべきと要望。

小・中学校の体育館へのエアコン設置状況は、

萱田南小学校を除く、全ての体育館にエアコンは設置されておりません。

避難所の観点からも学校体育館へのエアコン設置は必要と考えるが、具体的な整備計画等はあるか。

具体的整備計画等は定めておりません。

防災の観点からもエアコン設置の整備計画策定に向けて早期に取り組みむべきと要望。

令和5年度に向けて、特別支援学級の施設または増設の見直しはあるか。

学校の教育環境等を考慮しながら、整備に努めてまいります。

県は子どもの多い世帯の給食費無償化を検討しているが、本市の対応は、

物価高騰や子育て支援等を勘案し、子どもの多い世帯を対象に学校給食費の無償化の年度内の実施に向けた事務経費を補正予算案に計上しました。

緑が丘西地域に総合的な

子育て拠点を整備することを要望するが本市の考えは、

現在、緑が丘西地域へ総合的な子育て拠点となる施設の整備予定はございません。

待機児童対策について市長の見解は、

小規模保育事業所を令和5年4月1日に開設するべく準備を進めているところです。

避難者カードの電子化は検討されているか。

避難所の受入れには混雑が予想されますことから速やかな避難者の受入れが可能となるよう避難者カードの電子化等について調査・研究してまいります。

要支援者が直接福祉避難所へ行けないか。

国の「福祉避難所の確保・運営ガイドライン」の改定により要配慮者の福祉避難所への直接避難が促進されたことから、今後関係部局において作成される個別避難計画の作成に併せて調整してまいります。

要支援者が直接福祉避難所へ行けないか。

交付金の活用を求めているが、市の考えは、

地方創生臨時交付金は、原油価格と物価の高騰に対して農林漁業者に対する支援として活用が可能となっており、活用について検討してまいります。

市長からは前向きな答弁がありました。農家・農業を支援して守ることは消費者にとっても重要なことです。農業関係の団体も声をあげていますが、国民の食料主権を守るためにも、市民が関心を持つて応援していきたいと思えます。

校則の改善に積極的な取り組みを

校則の見直しを検討している学校は5校で、靴の色や髪型などという答弁でした。今後、子どもたちや先生・保護者からの声が上がることを見守ります。ある女生徒が髪の毛のことで「直しなさい」と指導されたことが、納得できないでいることを指摘しました。これは、子どもの尊厳が守られていないからではないでしょうか。子どもの権利条約では「学校の決まりは子どもの尊厳が守られるようのものであってはならない」としています。子どもの権利条約の学習と校則の見直しは一体のものとして実践することが大切です。

教員の労働時間の改善を

スクールサポートスタッフの増員について市の考えは、

県の教育委員会にも要望するが、市費による職員については可能な派遣となるよう検討します。

前向きな答弁がありました。予算の査定時期なので、

強く要望することを願います。



お知らせ

この2・3面の一般質問等の記事は、会議録等を要約・抜粋したものです。詳しくは、市内の図書館や市ホームページ内の八千代市議会会議録検索のページ「八千代市議会 会議録」で検索を御覧ください。本会議録は次定例会開会前後に公開予定

議会の傍聴

本会議及び委員会開催日に、本会議及び委員事務局で氏名等を記入して傍聴券をお受け取りください。締切り時間はありませんが、傍聴席は席数が限られているため、先着順になっています。

本会議の当日に、市ホームページにおいて、ライブ配信しております。また、本会議の翌平日から、録画版を視聴できます。

新聞を購読していない方で、市議会だよりの送付を希望する方には、郵送でお届けいたします。

希望の方は、議会事務局庶務課へ電話かファクスでご連絡ください。

電話(483) 1151

FAX(484) 6340

(代表)

お届を希望の方へ

新聞を購読していない方で、市議会だよりの送付を希望する方には、郵送でお届けいたします。

希望の方は、議会事務局庶務課へ電話かファクスでご連絡ください。

電話(483) 1151

FAX(484) 6340

(代表)

お届を希望の方へ

新聞を購読していない方で、市議会だよりの送付を希望する方には、郵送でお届けいたします。

希望の方は、議会事務局庶務課へ電話かファクスでご連絡ください。

電話(483) 1151

FAX(484) 6340

(代表)

お届を希望の方へ

新聞を購読していない方で、市議会だよりの送付を希望する方には、郵送でお届けいたします。

希望の方は、議会事務局庶務課へ電話かファクスでご連絡ください。

電話(483) 1151

FAX(484) 6340

(代表)



公明党

代表質問

末永 隆 議員

小・中学校の通級指導教

交付金の活用を求めているが、市の考えは、

地方創生臨時交付金は、原油価格と物価の高騰に対して農林漁業者に対する支援として活用が可能となっており、活用について検討してまいります。

市長からは前向きな答弁がありました。農家・農業を支援して守ることは消費者にとっても重要なことです。農業関係の団体も声をあげていますが、国民の食料主権を守るためにも、市民が関心を持つて応援していきたいと思えます。

校則の改善に積極的な取り組みを

校則の見直しを検討している学校は5校で、靴の色や髪型などという答弁でした。今後、子どもたちや先生・保護者からの声が上がることを見守ります。ある女生徒が髪の毛のことで「直しなさい」と指導されたことが、納得できないでいることを指摘しました。これは、子どもの尊厳が守られていないからではないでしょうか。子どもの権利条約では「学校の決まりは子どもの尊厳が守られるようのものであってはならない」としています。子どもの権利条約の学習と校則の見直しは一体のものとして実践することが大切です。

教員の労働時間の改善を

スクールサポートスタッフの増員について市の考えは、

県の教育委員会にも要望するが、市費による職員については可能な派遣となるよう検討します。

前向きな答弁がありました。予算の査定時期なので、

強く要望することを願います。

地方創生臨時交付金は、原油価格と物価の高騰に対して農林漁業者に対する支援として活用が可能となっており、活用について検討してまいります。

市長からは前向きな答弁がありました。農家・農業を支援して守ることは消費者にとっても重要なことです。農業関係の団体も声をあげていますが、国民の食料主権を守るためにも、市民が関心を持つて応援していきたいと思えます。

校則の改善に積極的な取り組みを

校則の見直しを検討している学校は5校で、靴の色や髪型などという答弁でした。今後、子どもたちや先生・保護者からの声が上がることを見守ります。ある女生徒が髪の毛のことで「直しなさい」と指導されたことが、納得できないでいることを指摘しました。これは、子どもの尊厳が守られていないからではないでしょうか。子どもの権利条約では「学校の決まりは子どもの尊厳が守られるようのものであってはならない」としています。子どもの権利条約の学習と校則の見直しは一体のものとして実践することが大切です。

教員の労働時間の改善を

スクールサポートスタッフの増員について市の考えは、

県の教育委員会にも要望するが、市費による職員については可能な派遣となるよう検討します。

前向きな答弁がありました。予算の査定時期なので、

強く要望することを願います。

地方創生臨時交付金は、原油価格と物価の高騰に対して農林漁業者に対する支援として活用が可能となっており、活用について検討してまいります。

市長からは前向きな答弁がありました。農家・農業を支援して守ることは消費者にとっても重要なことです。農業関係の団体も声をあげていますが、国民の食料主権を守るためにも、市民が関心を持つて応援していきたいと思えます。

校則の改善に積極的な取り組みを

校則の見直しを検討している学校は5校で、靴の色や髪型などという答弁でした。今後、子どもたちや先生・保護者からの声が上がることを見守ります。ある女生徒が髪の毛のことで「直しなさい」と指導されたことが、納得できないでいることを指摘しました。これは、子どもの尊厳が守られていないからではないでしょうか。子どもの権利条約では「学校の決まりは子どもの尊厳が守られるようのものであってはならない」としています。子どもの権利条約の学習と校則の見直しは一体のものとして実践することが大切です。

教員の労働時間の改善を

スクールサポートスタッフの増員について市の考えは、

県の教育委員会にも要望するが、市費による職員については可能な派遣となるよう検討します。

前向きな答弁がありました。予算の査定時期なので、

強く要望することを願います。

地方創生臨時交付金は、原油価格と物価の高騰に対して農林漁業者に対する支援として活用が可能となっており、活用について検討してまいります。

市長からは前向きな答弁がありました。農家・農業を支援して守ることは消費者にとっても重要なことです。農業関係の団体も声をあげていますが、国民の食料主権を守るためにも、市民が関心を持つて応援していきたいと思えます。

校則の改善に積極的な取り組みを

校則の見直しを検討している学校は5校で、靴の色や髪型などという答弁でした。今後、子どもたちや先生・保護者からの声が上がることを見守ります。ある女生徒が髪の毛のことで「直しなさい」と指導されたことが、納得できないでいることを指摘しました。これは、子どもの尊厳が守られていないからではないでしょうか。子どもの権利条約では「学校の決まりは子どもの尊厳が守られるようのものであってはならない」としています。子どもの権利条約の学習と校則の見直しは一体のものとして実践することが大切です。

教員の労働時間の改善を

スクールサポートスタッフの増員について市の考えは、

県の教育委員会にも要望するが、市費による職員については可能な派遣となるよう検討します。

前向きな答弁がありました。予算の査定時期なので、

強く要望することを願います。

地方創生臨時交付金は、原油価格と物価の高騰に対して農林漁業者に対する支援として活用が可能となっており、活用について検討してまいります。

市長からは前向きな答弁がありました。農家・農業を支援して守ることは消費者にとっても重要なことです。農業関係の団体も声をあげていますが、国民の食料主権を守るためにも、市民が関心を持つて応援していきたいと思えます。

校則の改善に積極的な取り組みを





市民クラブ

代表質問

澤田新一議員

令和3年度決算について

問 決算の状況は。

答 経常収支比率は前年度より3.4ポイント改善し92.2%。公債費負担比率は0.8ポイント改善し13%。財政調整基金残高は約13億円増加し、約40億8,000万円。市債残高は約30億円減少し、約44.9億円となった。4つの指標については、財政運営の基本的計画に定める令和6年度中間目標値を達成した状況となっております。(財)

要 財政調整基金残高が40億円を超えるまで。本市の財政は健全化が進んだと言えるのではないか。本市の活力と魅力あふれるまちづくりを推進するには、ハード・ソフト両面において将来への積極投資が必須のため、将来を見据えた持続可能な市政運営夢のあるまちづくりに積極的に邁進していただきたい。

市庁舎整備について

問 基本設計作成時の市民への周知方法は。

答 新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、対面での市民説明会の開催は難しいため、広報やちよ、八千代市新庁舎建設だよりの他、

まちづくりについて

問 京成本線沿線の活性化についてどのよう

か。本市にとって京成本線沿線の活性化が最重要課題であると認識しており、2期目はこれに対して全力投球したいという強い思いで進めております。現在、八千代台、京成大和台、勝田台、各駅周辺の課題についての洗い出しを行っており、今後、京成本線沿線活性化を進めていくために八千代市まちづくりビジョンを作成し、皆さまに示すことが最重要であると考えております。(市)

個別質問

花島美記議員

問 外国人児童生徒等教育相

談員の派遣時間数は十分なものなのか。日本語が全く話せない、教科書の理解が難しい等、様々な段階の児童・生徒にとって外国人児童生徒等教育相談員は大変重要な役割を担っている。保護者や学校からも派遣時間を増やしてほしいという希望が出ており、来年度

新未来

個別質問

山口 勇議員

問 保育園安全計画について

法改正により来年度より、市は各保育園の安全計画の策定と実施について指導・監督責任を持つことになったが、児童の送迎バス置き去りなどの事故が起きないようにしっかりと準備するよう要請しました。八千代台西9丁目大木自動車ガンリンスランド横の交差点

委員会質問

河野慎一議員

問 河野慎一議員

進捗を問い、県事業で武石インター方面からの右折レーンを設置し、令和5年度末までに整備予定と答弁を得ました。

の当初予算も含め関係部局と調整の上、対応を検討してまいります。八千代市の文化について 文化の活用や継承はどのように考えているか。八千代市の風土で育まれた伝統芸能や文化資源を適切に保存、活用し、市民の理解と認識を深めてもらうことにより、次世代へと本市の文化を継承していく必要があります。文化財や考古学的資料等に興味を持っていただく機会を提供として、フルルガーデン八千代で予定されている黒沢池のたたら祭等、集客能力の高い商業施設等を活用した展示・解説会等の実施・支援に取り組んでまいります。(教)

オミクロン株のワクチンについて、マスコミベースでなく、しっかりと情報を市民に伝えられるように、議員に伝えてほしい。ふれあいプラザのボイラーを含めた改修をお願いしたいのとPFIに向けて目的をしっかりと考えて頂きたい。

会派に属さない議員

菅野文男議員

問 菅野文男議員

空き家対策について 放置危険空き家の略式代執行について 水道事業について 給水設備の維持管理の現状は 防災について ①9月実施の総合防災訓練は中止されたが、その処理方法は②学校等の避難所施設における病人、高齢者、障害者、乳幼児等への対策は 福祉施策について ①重度障害者の現状、人数は ②生活介護のサービス内容は 消費生活センターについて ①センターの設置経緯と業務内容は②他セクション(警察等)との連携は

都市計画道路について 3・4・12号線(八千代台東5丁目)の道路予定地に建築物を建築するための法的根拠は 成田 忠志議員 市長の方針について 2期目後半に受けての優先課題 県立八千代広域公園の状況について 県立八千代広域公園の整備状

況は 文化財保護について ①埋蔵文化財保存について ②古文書整理について 職員人事について 学芸員、福祉専門職について 廃校の有効活用について ①阿蘇・米本地区3校のワーキングショップについて②埋蔵文化財の一括管理について 危機管理について 米本地区防炎行政用無線設置について 三田 登議員 医療センターの診療体制問題 ①内科系5科の新規患者受付中止問題が2年経過しても全く改善していない理由②改善へ向けて具体的な協議は行つたのか③医療センター運営協議会在り方検討委員会を立ち上げるべきではないのか④市長は自らの責任を認識しているのか⑤市長としてのどのような具体的な行動が問われているのか 安心して暮らせる地域事業を ①独り暮らしの高齢者世帯の推移と現状について②配食サービス補助金を元の300円に③無料で利用できる緊急通報システムの利用率が1割にすぎない。もっと周知徹底を。

(現員28名) ◎は代表者 令和4年10月17日現在

●会派別議員名簿

会派名	所属議員氏名
自由民主党 (7名)	◎林 利彦(総) 伊東 幹雄(都) 江野澤隆之(文) 大澤 一治(文) 大塚 裕介(都) 辰己 百恵(総) 塚本 路明(都)
公明党 (5名)	◎木下 映実(文) 正田富美恵(福) 末永 隆(総) 立川 清英(福) 緑川 利行(都)
市民クラブ (5名)	◎林 隆文(総) 嵐 芳隆(都) 小澤 宏司(文) 澤田 新一(文) 花島 美記(福)
日本共産党 (4名)	◎伊原 忠(文) 飯川 英樹(都) 植田 進(総) 堀口 明子(福)
新未来 (2名)	◎山口 勇(文) 河野 慎一(福)
会派に属さない議員	菅野 文男(都) 成田 忠志(福) 西村 幸吉(福) 三田 登(総) 宮内 鋭(総)

☆(総)⇒総務、(福)⇒福祉、(都)⇒都市、(文)⇒文教経済の常任委員会を表しています。

八千代市議会議員選挙の投票日は 令和4年12月18日(日)に決定しました

令和5年1月14日任期満了に伴う八千代市議会議員選挙の投票日は令和4年12月18日(日)です。

告示日 令和4年12月11日(日)  
投票日 令和4年12月18日(日)





# 議案等の概要

件名については、議決結果一覧を御覧ください。

## 条例関係

■議案第1号 八千代市公共施設等整備基金を設置するため、条例を制定するもの。

■議案第2号 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、会計年度任用職員の育児休業の取得要件について見直す等のため、条例を改正するもの。

■議案第3号 長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

## 予算関係

■議案第10号 新型コロナウイルス感染症及び原油価格高騰等の影響を受ける市民及び事業者の経済的な負担軽減を

■議案第6号 八千代市クリーン基金を廃止するため、条例を廃止するもの。

■議案第11号 普通交付税等の確定に伴う歳入の調整をはじめ、新型コロナウイルス感染症に係る対応として、第2次公共交通運行継続支援金に係る交付金、貸切バス事業者事業継続支援金に係る交付金、

■議案第4号 子ども医療費の助成の対象を18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者へと広げる等のため、条例を改正するもの。

■議案第5号 公職選挙法施行令の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

■議案第12号 令和3年度の増額補正するもの。

■議案第13号 燃料費高騰等に伴う光熱水費の増額を継続して実施するための経費の増額、旧村上児童会館を学童保育所として活用するための経費の増額、物価高騰に係る指定ごみ袋等の製作に係る経費や(仮称)東八千代調理場建設に係る公有財産購入費の増額、燃料費高騰等に伴う公共施設の光熱水費の増額、公共施設等整備基金積立金の追加など、市民の安心・安全に係る緊急課題等へ対応するため、16億3697万5千円を増額補正するもの。

■議案第14号 収益的収入を354万4千円増額し、同支出を354万4千円増額するもの。

■議案第21号 新型コロナウイルス感染症に対応したワクチン接種について、国からオミクロン株に対応したワクチンの追加接種の準備を始めよう通知があり、予防接種法に基づく予防接種に位置づけられた後、接種を速やかに実施する必要があるので、9億5974万2千円を増額補正するもの。

## 決算関係

■議案第7号 令和3年度一般会計及び特別会計決算を監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。

■議案第8号 令和3年度水道事業会計の未処分利益剰余金のうち7億5454万8111円を資本金へ組み入れ、6億8235万1628円を減積積立金に積み立てるもの。

また、令和3年度決算を監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。

■議案第9号 令和3年度八千代市公共下水道事業会計の未処分利益剰余金のうち7144万2184円を資本金へ組み入れ、1億5643万1561円を減積積立金に積み立てるもの。

また、令和3年度決算を、監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。

■議案第15号 八千代市立小中学校普通・特別教室等空調設備整備PFI事業に係る契約金額の変更契約を締結するもの。

■議案第16号 やちよ農業交流センター及び八千代ふるさとステーションの指定管理者の指定の期間を変更するもの。

■議案第17号 消防ポンプ自動車(CD-I型)を、一般競争入札により2299万円で、株式会社モリタ東京支店から取得するもの。

■議案第18号 高規格救急自動車を、一般競争入札により3729万円で、千葉日産自動車株式会社から取得するもの。

■議案第19号 介護給付費返還金債権について徴収の見込みがないことから、権利を放棄するため、議会の議決を求めるもの。

■議案第20号 引き続き小林伸夫氏を次期教育委員会教育長に任命したいため、議会の同意を求めるもの。

■諮問第1号 林眞晟氏を人権擁護委員の候補者として、委嘱を行う法務大臣に対して推薦するに当たり、議会の意見を求めるもの。

■諮問第2号 曲沼三七夫氏を人権擁護委員の候補者として、委嘱を行う法務大臣に対して推薦するに当たり、議会の意見を求めるもの。

■諮問第3号 升野嘉久氏を人権擁護委員の候補者として、委嘱を行う法務大臣に対して推薦するに当たり、議会の意見を求めるもの。

■諮問第4号 佐々木三幸氏を人権擁護委員の候補者として、委嘱を行う法務大臣に対して推薦するに当たり、議会の意見を求めるもの。

# 議決結果一覧

令和4年第3回定例会(議案・諮問・発議案)

議決日: 令和4年9月29日  
(議案第10号及び第14号は8月29日)

番号	件名 (件名の後ろの【】内は、付託先委員会を表します。)	各会派の賛否										賛成数	反対数	議決結果
		自由民主党	市民クラブ	公明党	日本共産党	新未党	会派に属さない議員A	会派に属さない議員B	会派に属さない議員C	会派に属さない議員D	会派に属さない議員E			
議案第1号	八千代市公共施設等整備基金条例の制定について【総務】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	5	原案可決
議案第2号	八千代市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について【総務】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
議案第3号	八千代市手数料条例の一部を改正する条例の制定について【都市】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
議案第4号	八千代市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について【福祉】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
議案第5号	八千代市議会議員及び八千代市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について【総務】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
議案第6号	八千代市クリーン基金条例を廃止する条例の制定について【文教経済】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	5	原案可決
議案第7号	決算認定について【決算】	△	5	○	○	○	○	○	○	○	○	21	6	原案認定
議案第8号	八千代市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について【決算】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	4	原案可決及び認定
議案第9号	八千代市公共下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について【決算】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	4	原案可決及び認定
議案第10号	令和4年度八千代市一般会計補正予算(第4号)【総務】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	原案可決
議案第11号	令和4年度八千代市一般会計補正予算(第5号)【各常任委員会】	組替え	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5	22	原案可決
議案第12号	令和4年度八千代市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)【福祉】	原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
議案第13号	令和4年度八千代市墓地事業特別会計補正予算(第1号)【総務】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
議案第14号	令和4年度八千代市水道事業会計補正予算(第1号)【都市】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	原案可決
議案第15号	議決事件の一部変更について(八千代市立小中学校普通・特別教室等空調設備整備PFI事業)【文教経済】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
議案第16号	議決事件の一部変更について(やちよ農業交流センター及び八千代ふるさとステーション)【文教経済】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
議案第17号	財産の取得について(消防ポンプ自動車(CD-I型))【総務】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
議案第18号	財産の取得について(高規格救急自動車)【総務】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
議案第19号	権利の放棄について【福祉】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	5	原案可決
議案第20号	教育委員会教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	5	原案同意
議案第21号	令和4年度八千代市一般会計補正予算(第6号)【福祉】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
議案第22号	令和4年度八千代市一般会計補正予算(第7号)【福祉】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(林眞晟氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	適任
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(曲沼三七夫氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	適任
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(升野嘉久氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	適任
諮問第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(佐々木三幸氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	適任
発議案第19号	物価上昇に見合う全国一律の最低賃金に改めるよう求める意見書について	×	×	×	○	×	×	×	×	×	5	22	原案否決	
発議案第20号	「旧統一協会」と政治家との癒着の真相の究明及び決別を求める意見書について	×	×	×	○	×	×	×	×	×	7	20	原案否決	
発議案第21号	消費税の5%への減税で暮らしと営業を守ることを求める意見書について	×	×	×	○	×	×	×	×	×	7	20	原案否決	

\*1 「各会派の賛否」において、○は賛成、×は反対、△は一部賛成(下の数字は賛成人数)です。なお、議長は数に含まれません。個別賛否については、ホームページを御覧ください。

\*2 「各会派の賛否」における「会派に属さない議員」はアルファベットで表記しております。  
A:菅野文男議員 B:成田忠志議員 C:三田登議員 D:宮内鋭議員

\*3 議案第10号及び第14号については、会派「市民クラブ」において欠席議員が1名ありました。

令和4年第3回定例会(諮問)

議決日: 令和4年9月29日

番号	件名	議決結果
諮問第6号	子どもの医療費を18歳まで拡大することを求める諮問【福祉】	賛成者少数 不採択
諮問第7号	加齢性難聴者の補聴器購入に市の助成を求める諮問【福祉】	賛成者少数 不採択
諮問第8号	「重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律(土地利用規制法)」の実施にあたり八千代市の適切な対応を求める件【総務】	賛成者少数 不採択
諮問第9号	学校給食費の無料化を求めることに関する件【文教経済】	賛成者少数 不採択

\* 執行機関に対する諮問が採択された場合は、次の定例会で処理の経過及び結果が報告されます。

令和4年第3回定例会(陳情の委員会審査結果)

番号	件名	議決結果
陳情第13号	中国共産党による臓器奪奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出に関する陳情【総務】	賛成者なし 不採択
陳情第14号	水田活用交付金の見直し撤回、米価下落対策、農業資材高騰対策などを求める陳情【文教経済】	賛成者少数 不採択
陳情第15号	消費税減税とインボイス制度の実施中止を求める陳情【総務】	賛成者少数 不採択

\* 審査しないこととなった陳情は、掲載していません。

## その他

また、令和3年度決算を、監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。

■議案第15号 八千代市立小中学校普通・特別教室等空調設備整備PFI事業に係る契約金額の変更契約を締結するもの。

■議案第16号 やちよ農業交流センター及び八千代ふるさとステーションの指定管理者の指定の期間を変更するもの。

## 第4回定例会日程

- ▽11月4日 開会・提案説明
- ▽11月10日～15日 一般質問
- ▽17日・18日 各常任委員会
- ▽29日 総括審議

第4回定例会は、11月4日開会予定です。

■やちよ市議会だよりは再生紙を使用しています。

●ご意見・ご感想をお寄せください。  
 議会事務局庶務課 電話(483)1151(代表) FAX(484)6340  
 E-mailアドレス: gikai1@city.yachiyo.chiba.jp